

奈良県の労働市場の動き（令和7年3月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は1.16倍で前月と同水準でした。
 - 全国は1.26倍で、奈良県は0.10ポイント下回りました。
 - 近畿ブロックは1.16倍で、奈良県は同水準となりました。
 - 有効求人数（季節調整値）は20,503人で、前月より0.5%の減少となり3ヶ月連続の減少となりました。
 - 有効求職者数（季節調整値）は17,684人で、前月より0.4%の減少となり3ヶ月連続の減少となりました。
 - 新規求人倍率（季節調整値）は1.93倍で前月を0.09ポイント下回りました。
 - 新規求人数（季節調整値）は7,213人で、前月より2.1%の減少となりました。
- <就業地別の求人数を用いた求人倍率>
- 就業地別有効求人倍率は1.34倍となり、前月と同水準でした。
 - 就業地別新規求人倍率は2.26倍となり、前月を0.04ポイント上回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、「建設業」「運輸業、郵便業」「医療、福祉」で増加しました。

建設業（前年同月比5.5%増）、
製造業（同5.8%減）、
運輸業、郵便業（同3.8%増）、
卸売業、小売業（同5.6%減）、
宿泊業、飲食サービス業（同7.6%減）、
医療、福祉（同6.4%増）、
サービス業（他に分類されないもの）（同14.8%減）

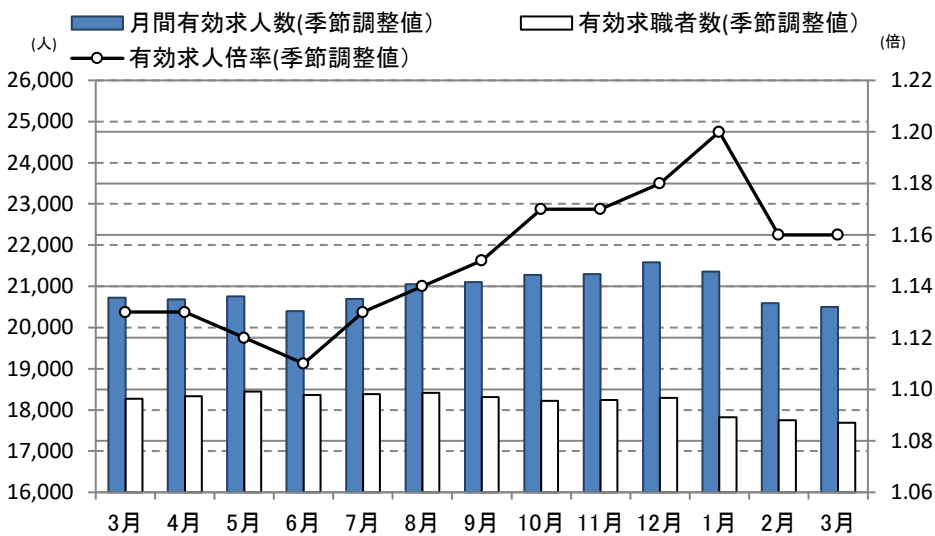
- 新規求人数（原数値）6,935人のうちパート求人は3,351人でした。パート求人の比率は48.3%でした。
- 新規求職者数（季節調整値）は、3,730人で前月より2.5%の増加となりました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,014件でした。
前年同月比で1.9%の増加となりました。
※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。
- 雇用保険受給者実人員は3,736人でした。
前年同月比で2.1%の増加となりました。

（注）・求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和6年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

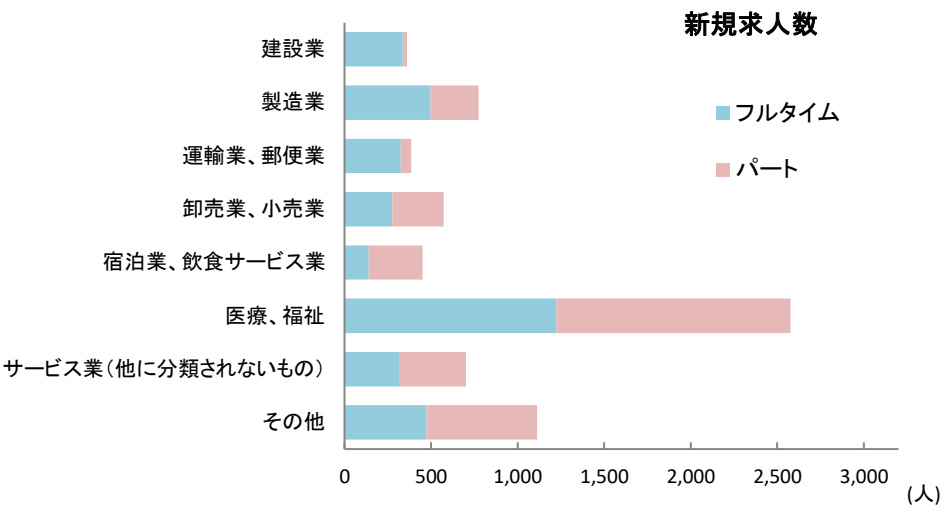
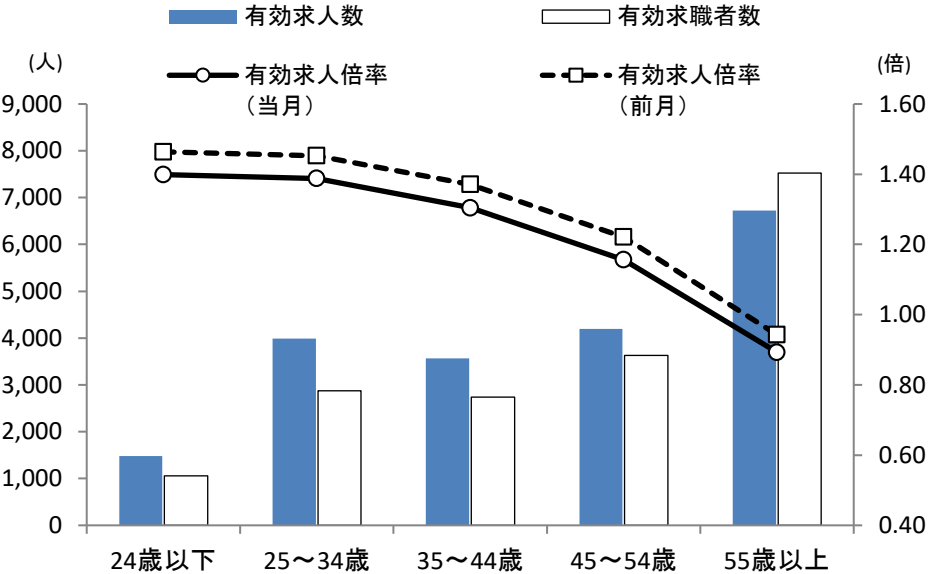
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人の産業別割合

